

第2章 教育行政

第1節 教育委員会

1 教育委員会

平成28年4月1日から新教育委員会制度に移行し、教育長及び5人の委員による体制となった。教育長職務代理者には、小野栄重委員が指名された。

職名	氏名	就任年月日	職業	備考
教育長	鈴木 淳一	平成28年 4月1日		福島市
委員 教育長職務代理者	小野 栄重	平成25年 12月24日 (2期目)	会社代表取締役	いわき市
委員	蜂須賀禮子	平成28年 10月19日 (2期目)	生花販売	大熊町
委員長	高橋 金一	平成23年 12月27日	弁護士	郡山市
委員	岩本 光正	平成28年 10月19日	会社取締役	会津若松市
委員	浅川なおみ	平成27年 4月1日	ピアノ教室主宰	白河市

2 審議事項

4月定例会(28.4.15)

- 審議事項
 - (1) 教職員の懲戒処分について
 - (2) 平成29年度福島県公立学校教員採用予定者数について
- 報告事項
 - (1) 平成28年度福島県立高等学校入学者選抜の結果について
 - (2) 平成28年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜の結果について
 - (3) 訓告処分等について

5月定例会(28.5.20)

- 審議事項
 - (1) 福島県教育委員会が取り扱う個人情報保護に関する規則の一部を改正する規則について
 - (2) 福島県社会教育委員の任命について
 - (3) 福島県立博物館運営協議会委員の任免について
 - (4) 福島県いじめ問題対策委員会委員の任命について
 - (5) 福島県学校教育審議会委員の任命について

- (6) 福島県学校教育審議会への諮問について
- (7) 福島県立高等学校条例の一部を改正する条例案について
- (8) 教職員の懲戒処分について
- (9) 教職員の懲戒処分について

○ 報告事項

- (1) 平成29年度使用教科用図書の採択等に関する答申について
- (2) 訓告処分等について

6月定例会(28.6.10)

○ 審議事項

- (1) 平成29年度使用教科用図書調査研究資料について
- (2) 教育長臨時代理による処理事項の承認について
- (3) 工事請負契約案の作成について
- (4) 教職員の懲戒処分について
- (5) 懲戒処分取消等請求訴訟について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

7月定例会(28.7.15)

○ 審議事項

- (1) 福島県学校教育審議会委員の任免について
- (2) 教職員の懲戒処分について

○ 報告事項

- (1) 福島県教育庁事務職員の人事について
- (2) 訓告処分等について

8月定例会(28.8.19)

○ 審議事項

- (1) 平成29年度使用県立特別支援学校小学部・中学部の教科用図書の採択について
- (2) 平成28年度福島県指定重要文化財の指定に係る諮問について
- (3) 教職員の懲戒処分について
- (4) 教職員の懲戒処分について
- (5) 教職員の懲戒処分について
- (6) 教職員の懲戒処分について
- (7) 福島県公立学校教頭の人事について
- (8) 福島県教育庁事務職員の人事について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

9月定例会(28.9.9)

○ 審議事項

- (1) 平成29年度福島県立中学校入学者選抜について
- (2) 平成29年度福島県立高等学校入学者選抜について
- (3) 平成29年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜

について

- (4) 福島県教育委員会に係る福島県行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例施行規則の制定について
 - (5) 平成28年度9月補正予算案(教育委員会関係部分)について
 - (6) 平成28年度教育・文化関係表彰について
 - (7) 平成29年度福島県公立学校実習助手採用予定者数及び平成29年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用予定者数について
 - (8) 福島県立特別支援学校条例の一部を改正する条例について
 - (9) 福島県市町村公立学校教頭の人事について
 - (10) 教職員の懲戒処分について
- 報告事項
- (1) 訓告処分等について

10月定例会(28.10.21)

- 審議事項
- (1) 技能労務職員の給与及び勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則について
 - (2) 平成29年度福島県立学校生徒募集定員について
 - (3) 平成29年度使用県立高等学校の教科用図書の採択について
 - (4) 平成29年度使用県立特別支援学校高等部の教科用図書の採択について
 - (5) 平成28年度教育・文化関係表彰について
 - (6) 平成29年度人事異動方針及び各人事異動実施要項について
 - (7) 平成29年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験について
 - (8) 福島県市町村公立学校長の人事について
 - (9) 教職員の懲戒処分について
 - (10) 教職員の懲戒処分について
 - (11) 教職員の懲戒処分について
- 報告事項
- (1) ふたば未来学園本設校舎建設に係る実施設計の概要について
 - (2) 訓告処分等について

11月定例会(28.11.25)

- 審議事項
- (1) 福島県市町村立学校職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案について
 - (2) 福島県立特別支援学校条例の一部を改正する条例案について
 - (3) 平成28年度12月補正予算案(教育委員会関係部分)について
 - (4) 工事請負契約の一部を変更する契約案について
 - (5) 平成28年度中学生・高校生の国際理解・国際交流論

文朝河貫一賞の受賞者について

- (6) 平成28年度中学生・高校生の科学・技術研究論文野口英世賞の受賞者について
 - (7) 福島県学校教育審議会委員の任免について
 - (8) 教職員の懲戒処分について
 - (9) 教職員の懲戒処分について
 - (10) 教職員の懲戒処分について
 - (11) 教職員の懲戒処分について
 - (12) 教職員の懲戒処分について
 - (13) 教職員の懲戒処分について
 - (14) 教職員の懲戒処分について
 - (15) 教職員の懲戒処分について
 - (16) 退職手当の支給について
 - (17) 退職手当の支給について
- 報告事項
- (1) 訓告処分等について

12月定例会(28.12.16)

- 審議事項
- (1) 技能労務職員の給与及び勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則について
 - (2) 福島県立美術館運営協議会委員の委嘱について
- 報告事項
- (1) 福島県学校教育審議会の中間まとめについて
 - (2) 訓告処分等について
 - (3) 控訴事件について

1月定例会(29.1.20)

- 審議事項
- (1) 平成27年度福島県教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価結果について
 - (2) 教育職員の免許状に関する規則の一部を改正する規則について
 - (3) 教育長臨時代理による処理事項の承認について
 - (4) 福島県立特別支援学校学則の一部を改正する規則について
 - (5) 平成28年度教育・文化関係表彰について
 - (6) 平成28年度福島県指定天然記念物の追加指定に係る諮問について
 - (7) 福島県高等学校奨学資金貸与基金条例の一部を改正する条例案について
 - (8) 平成29年度福島県公立学校実習助手採用候補者選考試験の合格者について
 - (9) 平成29年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用候補者選考試験の合格者について
- 報告事項
- (1) 訓告処分等について
 - (2) 平成29年度人事異動(教員系)について
 - (3) 和解案について

2月定例会(29.2.10)

○ 審議事項

- (1) 福島県立高等学校学則の一部を改正する規則について
- (2) 平成29年度当初予算案(教育委員会関係部分)について
- (3) 平成28年度2月補正予算案(教育委員会関係部分)について
- (4) 福島県教育関係職員定数条例等の一部を改正する条例案について
- (5) 福島県市町村立学校職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案について
- (6) 福島県養護教育センター条例の一部を改正する条例案について
- (7) 指導不適切教諭等に関する措置について
- (8) 教職員の懲戒処分について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

2月臨時会(29.2.24)

○ 審議事項

- (1) 平成29年度教育庁及び教育機関の主要職員(教育系)の人事について
- (2) 平成29年度市町村公立小・中・特別支援学校長の人事について
- (3) 平成29年度市町村公立小・中・特別支援学校教頭の人事について
- (4) 平成29年度県立学校長の人事について
- (5) 平成29年度県立学校教頭の人事について

○ 報告事項

- (1) 福島県立高等学校入学者選抜検討会議からの報告について

3月定例会(29.3.21)

○ 審議事項

- (1) 「頑張る学校応援プラン」について
- (2) 第6次福島県総合教育計画「平成29年度アクションプラン」について
- (3) 福島県教育庁組織規則の一部を改正する規則について
- (4) 福島県養護教育センター組織規則の一部を改正する規則について
- (5) 福島県教育委員会文書等管理規則の一部を改正する規則について
- (6) 福島県立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
- (7) 福島県教育委員会が保有する公文書の開示等に関する規則の一部を改正する規則について
- (8) 福島県教育委員会が取り扱う個人情報の保護に関する規則の一部を改正する規則について
- (9) 職員の給与等の決定の基準に関する規則の一部を改正する規則について

(10) 技能労務職員の給与及び勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則について

(11) 平成28年度教育・文化関係表彰について

(12) 福島県立博物館長の委嘱について

(13) 福島県立博物館運営協議会委員の任命について

(14) 福島県文化財保護審議会委員の任命について

(15) 福島県指定重要文化財の指定について

(16) 福島県指定天然記念物の部分指定解除及び追加指定について

(17) 平成30年度使用教科用図書選定審議会委員の任命について

(18) 平成29年度教育庁及び教育機関の職員の人事について

(19) 平成29年度市町村公立小・中・特別支援学校職員の人事について

(20) 平成29年度県立学校教職員の人事について

(21) 教職員の懲戒処分について

(22) 教職員の懲戒処分について

(23) 教職員の懲戒処分について

(24) 教職員の懲戒処分に関する基準について

(25) 懲戒処分の公表基準について

○ 報告事項

(1) 平成30年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験の実施に係る改善点について

(2) 訓告処分等について

第2節 教育庁組織

政策監 佐久間 弘元
 教育次長（業務） 大沼 博文
 教育庁参事（人事・企画） 熊田 孝

課室名	職名	課長等名
教育総務課	課長 庁主幹兼副課長 庁企画主幹兼副課長	高橋 洋平 奥寺 洋暁 郡司 完
財務課	課長 主幹兼副課長	高木 正弘 松本 勉
施設財産室	室長 主幹 副課長兼主任主査	坂内 健二 伊東 誠 舟山 真吾 (H28.7.1から)
職員課	参事兼課長 主幹兼副課長 主幹	力丸 忠博 鈴木 芳人 角田 禎雄
福利課	課長 主幹兼副課長	須藤 幹子 大槻 善行
社会教育課	参事兼課長 副課長兼主任主査 副課長兼主任主査 主幹	佐川 正人 遠藤 仁 舟山 真吾 (H28.6.30まで) 平久井 淳
文化財課	課長 主幹兼副課長 副課長兼専門文化財主査	千葉 勇二 芳賀 友則 木村 裕之
義務教育課	課長 主幹兼副課長 主幹 主幹	佐藤 秀美 東間 孝文 佐藤 浩哉 福地 裕之
高校教育課	課長 主幹兼副課長 主幹 主幹	阿部 武彦 永澤 英樹 平澤 洋介 佐藤 秀美
特別支援教育課	課長 主幹兼副課長	小檜山 宗浩 郷家 俊哉
健康教育課	庁参事兼課長 主幹兼副課長 主幹	塩田 正信 眞壁 勝 佐藤 文男
全国高校総体推進室	室長	鈴木 義祐

会津	次長(業) 武藤 誠 所長 星 克一 次長(総) 小檜山滋人 次長(業) 唐司 和彦	学校教育(兼) 武藤 誠 総務社会教育(兼) 小檜山滋人 学校教育(兼) 唐司 和彦
南会津	所長 渡辺 惣吾 次長(総) 佐々木孝一 次長(業) 馬場 俊忠	総務社会教育(兼) 佐々木孝一 学校教育(兼) 馬場 俊忠
相双	所長 木村 政文 次長(総) 芳賀 宏政 次長(業) 午來 勝頭	総務社会教育(兼) 芳賀 宏政 学校教育(兼) 午來 勝頭
いわき	所長 水野 達雄 次長(総) 白井 一章 次長(業) 西内 英理	総務社会教育(兼) 白井 一章 学校教育(兼) 西内 英理

所管教育機関等

教育機関名	所館長名	次長等名
福島県教育センター	渡辺 昇	次長(総務) 寫影 政弘 総務管理部長(兼) 寫影 政弘 研究・研修部長 味原 正美
福島県養護教育センター	須田 康仁	主幹兼事務長 鈴木 純 企画事業部長 橋本 淳一
福島県立図書館	五十嵐宏治	副館長 石幡 敦
福島県立美術館	早川 博明	副館長 佐藤 泰彦
福島県立博物館	赤坂 憲雄	副館長 山田 英一
郡山自然の家	長場 壮夫	次長 森谷 吉博
会津自然の家	永瀬 功一	主幹兼次長 佐藤 広威

教育事務所

教育事務所	所長・次長名	課長名
県北	所長 菊池 篤志 次長(総) 大竹 伸明 次長(業) 佐藤 則之	総務社会教育(兼) 大竹 伸明 学校教育(兼) 佐藤 則之
県中	所長 歌川 哲由 次長(総) 石井 一志 次長(業) 御代田進一	総務社会教育(兼) 石井 一志 学校教育(兼) 御代田進一
県南	所長 佐藤 晃 次長(総) 鎌田 忠夫	総務社会教育(兼) 鎌田 忠夫

第3節 企画調整

1 教職員現職教育計画の策定

(1) 福島県公立学校教職員現職教育計画

教職員現職教育担当者会議を開催し、平成28年度の教職員研修計画及び研究学校(地区)指定計画について、策定に関する協議や関係課・所間の調整を行い、「福島県公立学校教職員現職教育計画」を策定した。

(2) 策定計画

回	開催期日	会議の場所	議事及び協議の概要
第1回	27.6.3	自治会館 303会議室	<ul style="list-style-type: none"> ○平成28年度教職員現職教育計画作成日程について ○平成28年度教職員現職教育計画策定に向けた全体及び各課・所の検討事項について ○平成28年度教職員現職教育計画作成方針を踏まえ、関係課・所において、予算化等を見通した研修の改善及び新設、変更、廃止の案の検討について
第2回	27.8.28	西庁舎9階 教育委員室	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回会議の確認事項について ○各課・所における予算化等を見通した具体的計画案について ○平成28年度教職員現職教育計画修正案作成の関係課・所への依頼について

(3) 構成員

教育総務課

企画主幹兼副課長、主任主査

社会教育課

主幹、主任社会教育主事、社会教育主事兼指導主事

義務教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

健康教育課

主幹、主任指導主事、主任栄養技師、指導主事

特別支援教育課

主幹兼副課長、主任指導主事、管理主事、指導主事

高校教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

教育センター

研究・研修部長、主任指導主事、指導主事

養護教育センター

企画事業部長、主任指導主事

2 調整事務

(1) 教育庁内企画・調整事務

- ア 総合教育計画に関する連絡調整
- イ 県教委重点施策に関する連絡調整
- ウ 県教委点検・評価に関する連絡調整
- エ 県重点事業に関する連絡調整
- オ 県重点施策評価に関する連絡調整
- カ 政府予算対策に関する連絡調整
- キ 双葉地区教育構想推進事業に関する連絡調整

(2) 知事部局との調整事務

- ア 総務部
 - 行財政改革推進本部
- イ 危機管理部
 - 風評・風化対策プロジェクトチーム、公立大学法人関係庁内連絡会議、安全で安心な県づくり推進庁内連絡会議、総合教育会議
- ウ 企画調整部
 - 県総合計画・復興計画関係、施策評価関係、県重点事業関係、政府予算対策活動関係、過疎・中山間地域経営戦略本部会議、エネルギー政策検討会、電子社会推進本部会議、政策調整会議、避難地域復興推進会議、新生ふくしま復興推進本部会議、地産地消推進会議、地域創生・人口減少対策本部会議、原子力損害対策協議会、復興対策推進プロジェクトチーム、渇水対策連絡会議、東京オリンピック・パラリンピック関連事業推進本部会議
- エ 生活環境部
 - ユニバーサルデザイン推進本部会議、青少年健全育成推進本部、環境影響評価庁内連絡会議、循環型社会形成庁内推進会議、景観形成推進庁内連絡会議、特定外来生物対応庁内連絡会議、野生鳥獣被害対策庁内連絡会議、男女共同参画推進本部会議、環境・エネルギー施策推進庁内連絡会議、ふくしま地球温暖化対策推進本部会議、除染・廃棄物対策推進会議
- オ 保健福祉部
 - 子育て支援推進本部会議、高齢社会対策推進本部会議、青少年育成推進本部幹事会議
- カ 商工労働部
 - 緊急経済・雇用対策本部会議、企業誘致・立地企業振興対策本部会議、商業まちづくり推進調整会議
- キ 農林水産部
 - ふくしま県産木材利用推進会議、ふくしまからはじめよう。「食」と「ふるさと」新生運動
- ク 警察本部
 - 福島県被害者等支援連絡協議会

第4節 広報・広聴

1 教育委員会だより

(1) 編集方針

教育庁の新陣容や教育行政の諸領域の中から広報を要する事項及び教職員に周知させる必要のあるものを掲載し、教育委員会施策の徹底を図る。

(2) 内容

県教育委員会重点施策、県教育委員会所管予算、県教育庁組織改編の概要、県教育委員名簿・県教育庁新陣容、県教育庁の組織及び電話番号一覧

(3) 規格・部数

- ア 規格 A4判 4ページ
- イ 部数 4,000部

(4) 配布対象

市町村教育委員会、県内公立学校、私立団体連合会、各教育関係機関、北海道・東北各県教育委員会等

(5) 発行時期

4月に発行

2 教育年報

(1) 編集方針

平成28年度の県教育行政の成果を記録し、将来に残る公的記録として保存する。

(2) 内容

平成28年度の本県教育行政の実績

(3) 規格・部数

- ア 規格 A4判 319ページ
- イ 部数 150部

(4) 配布対象

市町村教育委員会、各教育関係機関

3 福島県の教育

(1) 編集方針

本県教育の実績と教育行政の要点を図式化して掲載し、教育庁への来訪者等に配布し、本県教育に対する理解を図る。

(2) 内容

本県教育の実情及び教育行政の要点

(3) 規格・部数

- ア 規格 A4判 8ページ カラー
- イ 部数 1,000部

(4) 配布対象

教育機関への来訪者、市町村教育委員会、県内公立学校、各教育関係機関、各都道府県教育委員会等

4 ふくしま教育ニュース

(1) 編集方針

県教育委員会の教育行政施策、実績等を県民、特に保護者を対象として伝えることにより、本県教育に対する理解を図る。7月・3月の年2回発行した。

(2) 内容

ア 第46号（7月発行）

福島県立小高産業高等学校開校
ふくしまの未来を医療で担う夢応援事業
インターハイ選手特別強化事業・指定証交付式
福島県算数・数学ジュニアオリンピック2016
放課後子ども教室推進事業・学校支援地域本部事業
宇宙教育フォーラム・研修会
特別支援学校作業技能大会
夏休みの主なコンテスト等
相談窓口の案内

イ 第47号（3月発行）

子どもたちが安心して学べる環境づくりを目指して
頑張る学校応援プラン（特集）
～ふくしまの挑戦と戦略～
「頑張る学校応援プラン」Q&A

(3) 規格・部数

- ア 規格 A4判 4ページ カラー
- イ 部数 各号 255,000部

(4) 配布対象

県内公立学校の全保護者、県外に避難している児童生徒の保護者、私立幼稚園及び小・中・高等学校、市町村教育委員会、各教育関係機関等

5 教育庁各課・所・館の広報誌・紙

課・所・館名	広報誌・紙名	内 容	発行回数	判	ページ	発行部数	配 布 対 象
教育総務課	福島県の教育	本県教育の実情及び教育行政の要点を図式化して表示	1	A 4	8	1,000	教育機関への来訪者、教育関係機関等
	教育委員会だより	県教育長あいさつ、教育施策及び予算、県教育委員名簿、県教育庁新陣容、組織及び電話番号	1	A 4	4	4,000	県内公立学校、私学団体連合会、教育関係機関等
	教育年報	前年度の県教育行政の実績	1	A 4	319	150	市町村教委、教育関係機関等
	ふくしま教育ニュース	県教育委員会の教育行政施策、実績、事業のお知らせ等	2	A 4	4	各255,000	県内公立学校の全保護者・教職員、教育関係機関等
福利課	ふくしまり 福利だより	教職員の福利・厚生事業の紹介等	4	A 4	20 16 12	20,500	全教職員 (6月) (9月) (12月、3月)
社会教育課	社会教育	社会教育に関する情報、活動状況の取りまとめ	1	A 4	12	—	webに掲載
健康教育課	29南東北インターハイ NEWS	インターハイ関連広報	1 3	A 4	3~4	—	webに掲載
	福島県版ポスター リーフレット		1 1	B 2 A 4		1,500 5,000	会場市町、学校、関係機関、カウントダウンイベント等
教育センター	要 覧	教育センターについての沿革、設置の趣旨、組織、予算、事業内容を掲載	1	A 4	20	160	学校、関係機関
	所報ふくしま「窓」	教育関係者の提言や県内教員の教育研究等についての紹介及び教育センターからの案内	2	A 4	8	—	webに掲載
	研 究 紀 要	研究の成果をとりまとめて刊行し、本県学校教育の向上に資する。	1	A 4	80	1,000	学校、関係機関
	長 期 研 究 員 個人研究報告書	長期研究員の個人研究の成果をとりまとめた報告書	1	A 4	156	140	関係機関
養護教育センター	リーフレット	事業内容・研修講座名等	1	A 5	4	100	来所者、webに掲載
	所報 特別支援教育	センターの取組や国内外の教育動向等	1	A 4	26	200	関係機関
	要 覧	沿革、事業体系、事業概要、施設・設備	1	A 4	16	50	関係機関
	研 究 紀 要	調査研究・教育研究及び授業研究支援の成果報告	1	A 4	50	80	関係機関 webに掲載

課・所・館名	広報誌・紙名	内 容	発行回数	判	ページ	発行部数	配 付 対 象
図 書 館	館 報 あ づ ま	図書館業務の広報	1	A 4	6	1,000	図書館・関係機関
	福島県立図書館要覧	県立図書館の概況	1	A 4	22	—	webに掲載
美 術 館	美術館ニュース ART INFORMATION	企画展・普及事業等の案内	6	A 4 三折		各11,000	関係機関、来館者等
	ミュージアム カレンダー	年間事業紹介	1	B 5		35,000	〃
博 物 館	県立博物館年報	前年度の事業実績	1	A 4	85	400	関係機関
	月行事予定表	月行事予定	12	A 4	1	各1,400	〃
	博物館だより	行事予定、企画展案内、講演要旨等	4	A 4	8	各3,500	学校、関係機関
	はくぶつかん ニュース	月毎の博物館行事予定及び博物館にかかわるニュース	12	A 4	2	各12,600	〃
	企画展ポスター・ リーフレット	企画展2回分・特別展1回分紹介	3	ポスターB2 リーフレット A4		8,500 120,000	学校、関係機関 関係機関、来館者など
	年間催し物案内	主催行事などの紹介	1	200×394 四折		45,000	関係機関、来館者など
自 然 の 家	利 用 案 内 (いわき)	施設概要、利用方法等	1	A 4	32	500	関係機関
	し お ね (いわき)	企画事業内容、実施期日、対象等	1	A 4	8	2,000	関係機関
	リーフレット (いわき)	施設概要、全体図等	1	A 3	1	1,000	関係機関
	企画事業案内 (郡 山)	企画事業内容、実施期日、対象等	1	A 4	1	—	w e b に掲載
	会津自然の家だより (会 津)	企画事業内容、実施期日、対象等	1	A 4	2	—	w e b に掲載
文セ白 化ン河 財夕館 	年 報	沿革、事業の概要、入館者統計、予算等	1	A 4	28	500	関係機関
	まほろん通信	イベントの内容、体験学習の案内等	4	A 4	4	各4,000	関係機関、利用者等
	研 究 紀 要	学芸員の調査、研究成果の報告	1	A 4	72	500	関係機関

6 記者発表及び資料提供(投げ込み)件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
記者発表	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	3
資料提供	24	20	18	28	24	22	36	43	27	34	29	32	337

阿部 武彦 (高校教育課長)
 小檜山宗浩 (特別支援教育課長)
 鈴木 義祐 (全国高校総体推進室長)
 水野 達雄 (いわき教育事務所長)

(エ) 参加者 約200名

7 教育フォーラム

(1) 目的

県民各層との対話をとおして、多様化している県民の意向を積極的かつ多角的に把握し、県民と一体となった開かれた教育を推進するために実施した。

今年度は、「文化活動と表現」をテーマとし、表現・発信・構成を課題としていくことで、本県における情報教育の一助とし、基調講演のほかに、これからの活躍が期待される本県の中学生、高校生、大学生、一般の代表が、情報化社会を生き抜くための意見発表をすることにより、本県の教育活動を発信する機会とする。あわせて、浜通りで活躍する中・高校生の文化活動への取組を広く紹介した。

(2) テーマ

「今、伝えたい・想いをかたちにする喜びを」

(3) 内容

ア 開催形態

意見発表・意見交換・独唱及び合唱披露
 メッセージ発表

イ 会場

福島県立橋高等学校

ウ 開催日時

平成28年11月6日(日)

「ふくしま教育週間」13:00～15:50

エ 出席者

(ア) 意見発表者

いわき市立藤間中学校3年 鈴木 雅大
 いわき市立勿来第一中学校3年 大平 茉奈
 県立平商業高等学校2年 渡辺 真由
 いわき明星大学教養学部2年 滝本 航太
 いわき総合高等学校教諭 齋藤夏菜子

(イ) 復興応援パフォーマンス

県立磐城桜が丘高等学校 箏曲部
 県立平商業高等学校フラダンス愛好会

(ウ) 福島県教育委員会

高橋 金一 (県教育委員会委員)
 蜂須賀禮子 (県教育委員会委員)
 小野 栄重 (県教育委員会委員)
 浅川なおみ (県教育委員会委員)
 鈴木 淳一 (県教育委員会教育長)
 佐久間弘元 (政策監)
 大沼 博文 (教育次長)
 熊田 孝 (教育庁参事)
 高橋 洋平 (教育総務課長)
 佐藤 秀美 (義務教育課長)

8 平成28年度「ふくしま教育の日」啓発推進事業

県民の教育に対する理解、関心を高め、学校教育、社会教育及び文化の充実、発展を期するため、平成15年3月にふくしま教育の日条例を制定し、ふくしま教育の日(11月1日)及びふくしま教育週間(11月1日～7日)を設けている。当該期間を含むその前後の期間において「教育の日」の趣旨にふさわしい取組が実施されるよう、市町村や関係機関に働きかけた。さらに、今年度は「ふくしま教育の日」に教育フォーラムを実施し、普及啓発を図った。

9 「県庁に みんなの声を 届けよう！」プロジェクト

子どもたちに県庁を見学する機会を提供することにより、職業や社会への理解を深めてもらう機会とした。

また、この取組を広報することにより、県民に対して復興をアピールする機会とするため、子どもたちに福島県の復興のためにできることを話し合ってもらい、その考えや意見を知事に届ける活動を行うことで、復興に向けた県の取組を理解してもらうとともに、子どもたちを勇気づけ、生きる力を涵養することも目的とした。

(1) 日時 平成28年8月8日(月) 9:00～15:00

(2) 参観者 小学生とその保護者など計48人

(3) 内容 ア 県庁見学(議場・河川流域総合情報システム室・通信司令室)

イ 教育庁見学

ウ 知事及び教育委員の前で提言を発表

第5節 調査統計

平成28年度において実施した調査統計事業は、次のとおりである。

1 学校統計要覧

平成28年5月1日現在で調査した「学校基本調査」（指定統計13号）の調査結果及び県独自に実施している進路状況等に関する調査結果に基づき、学校数、児童生徒数、教職員等の基本的事項や県内の中学生・高校生の進路状況等を収録した「学校統計要覧」を作成し、県教委ホームページで公開した。

2 地方教育費調査（一般統計）

この調査は、平成27会計年度において、学校教育、社会教育、生涯学習関連及び教育行政における県及び市町村（教育事務組合を含む。）から支出された経費並びに授業料等の収入の実態及び地方教育行政機関の組織等の状況を明らかにし、教育諸施策を検討・立案するための基礎資料を得ることを目的として文部科学省が実施したものである。

3 学校教員統計調査（基幹統計）

この調査は、学校の教員構成並びに教員の個人属性、職務様態及び異動状況等を明らかにすることを目的に文部科学省が実施したものである。

4 子供の学習費調査（一般統計）

この調査は、子どもを公立または私立の学校に通わせている保護者が、子どもの学校教育及び学校外活動のために支出した経費並びに世帯の年間収入の実態をとらえることを目的に文部科学省が実施したものである。

5 進路状況等に関する調査

この調査は、中学校・高等学校生徒の進路希望及び卒業後の状況を調査し、進路指導及び高等学校の適正配置計画並びに課程・学科等の整備計画の基礎資料を得ることを目的とした県単独調査である。

第6節 教職員の給与

平成28年度の教職員の給与改定については、平成28年10月7日の県人事委員会給与勧告に基づき、給料月額及び諸手当について、平成28年12月県議会において、給与条例等の一部改正が提案され、議決・公布された。その概要は、次のとおりである。

1 給料関係

(1) 給料月額（平成28年4月1日適用）

全ての給料表において、若年層に重点を置いて給料月額が引き上げられた。

(2) 給料の調整額（平成28年4月1日適用）

給料月額の改定に伴い、一部の調整基本額が改められた。

(3) 昇格時号給対応表（平成28年4月1日適用）

給料表の改定に伴い、昇格時号給対応表の一部が改められた。

2 扶養手当（平成29年4月1日適用）

配偶者、子及び配偶者がいない場合の手当額が次のとおり改められた。

区分	手当額
配偶者	10,000円
子	各 8,000円
職員に配偶者がいない場合、そのうち1人目	10,000円
特定期間にある子の加算額	各 5,000円
父母等	各 6,500円
職員に配偶者及び子がいない場合、そのうち1人目	9,000円

3 通勤手当（平成29年4月1日適用）

自動車等交通用具使用者の手当額が次のとおり改められたこと。

片道の 自動車等の 使用距離	手当額	
	自動車	自動車以外の原動機付きの交通用具
2km以上 4km未満	2,200円	2,000円
4km以上 6km未満	3,300円	2,000円
6km以上 8km未満	4,500円	2,300円
8km以上 10km未満	5,600円	2,800円
10km以上 12km未満	6,700円	3,400円
12km以上 14km未満	7,800円	3,900円
14km以上 16km未満	8,900円	4,500円
16km以上 18km未満	10,100円	5,100円
18km以上 20km未満	11,200円	5,600円
20km以上 22km未満	12,300円	6,200円
22km以上 24km未満	13,400円	6,700円
24km以上 26km未満	14,500円	7,300円
26km以上 28km未満	15,600円	7,800円
28km以上 30km未満	16,800円	8,400円
30km以上 32km未満	17,900円	9,000円
32km以上 34km未満	19,000円	9,500円
34km以上 36km未満	20,100円	10,100円

36km以上 38km未満	21,200円	10,600円
38km以上 40km未満	22,400円	11,200円
40km以上 45km未満	24,800円	12,400円
45km以上 50km未満	27,200円	13,600円
50km以上 55km未満	29,500円	14,800円
55km以上 60km未満	31,600円	15,800円
60km以上 65km未満	33,200円	16,600円
65km以上 70km未満	35,700円	17,900円
70km以上 75km未満	38,300円	19,200円
75km以上 80km未満	40,800円	20,400円
80km以上	43,400円	21,700円

4 期末・勤勉手当（平成28年12月1日適用）

支給割合が次のとおり改められたこと。

◎一般職員

	区分	6月期	12月期	年間支給割合	
改正前	期末手当	1.225ヶ月	1.325ヶ月	2.55ヶ月	計
	勤勉手当	0.75ヶ月	0.85ヶ月	1.60ヶ月	4.15ヶ月
改正後 (28年度)	期末手当	1.225ヶ月	1.325ヶ月	2.55ヶ月	計
	勤勉手当	0.80ヶ月	0.90ヶ月	1.70ヶ月	4.25ヶ月
(29年度)	期末手当	1.225ヶ月	1.325ヶ月	2.55ヶ月	計
	勤勉手当	0.85ヶ月	0.85ヶ月	1.70ヶ月	4.25ヶ月

◎特定幹部職員

	区分	6月期	12月期	年間支給割合	
改正前	期末手当	1.025ヶ月	1.125ヶ月	2.15ヶ月	計
	勤勉手当	0.95ヶ月	1.05ヶ月	2.00ヶ月	4.15ヶ月
改正後 (28年度)	期末手当	1.025ヶ月	1.125ヶ月	2.15ヶ月	計
	勤勉手当	1.00ヶ月	1.10ヶ月	2.10ヶ月	4.25ヶ月
(29年度)	期末手当	1.025ヶ月	1.125ヶ月	2.15ヶ月	計
	勤勉手当	1.05ヶ月	1.05ヶ月	2.10ヶ月	4.25ヶ月

第7節 附属機関等

1 福島県学校教育審議会

根拠法令

福島県学校教育審議会条例（昭和41年福島県条例第42号）

目的

- ・教育委員会の諮問に応じ、学校教育の振興についての総合計画に関する事項及び学校教育についての基本的な重要施策に関する事項について調査審議する。
- ・学校教育に関する事項について、必要があると認めるときは、教育委員会に対し、意見を申し出る。

(1) 審議状況

震災から5年が経過し、復興を担う人材の育成や中山間地域の「核」としての役割など、社会が高等学校に求めるものが変化しつつあることを踏まえ、県立高等学校の在り方を検討するため、平成28年5月26日に「社会の変化に対応した県立高等学校の在り方について」諮問をした。

(2) 諮問の主な内容

- ① 本県高等学校教育の在り方
- ② 適切な学校の規模、学校・学科の配置
- ③ 過疎・中山間地域の教育環境の在り方
- ④ 多様な学習内容の確保及び教育の質の向上

(3) 審議の経緯

○第1回審議会（H28.5/26） ●**諮問**

・アンケート調査実施

・学校訪問〈3地方7校〉

- 〔7/6 中通り（長沼、郡山商、橘）
- 〔7/8 浜通り（四倉、ふたば未来）
- 〔7/12 会津地方（田島、会津学鳳）

・第1回部会（7/21）

○第2回審議会（8/24）

・第2回部会（9/23）

・第3回部会（10/28）

○第3回審議会（12/1）

●**中間まとめ公表（12/16）** 教育委員会定例会に報告

・教育公聴会〈県内7地区〉

（H29.1/11県中、1/19相双、1/21県南、1/25いわき、1/28南会津、2/1県北、2/3会津）

・総合教育会議で報告（2/10）

・第4回部会（2/16）

(4) 委員

平成28年5月20日の定例教育委員会で委員19名が決定。（公募委員1名を含む。）任期は、平成28年5月20日～平成30年5月19日。

※ 議論をより深めるため、上記のうち会長が指名した9名の委員で構成する「部会」を設けた。

(5) 福島県学校教育審議会委員

	氏名	役職名	備考
学識経験を有する者	伊藤 信弘	福島商工会議所常議員、株式会社いちい代表取締役社長	
	小沢 喜仁	福島大学理事・副学長 統括学系長、地域創造支援センター長	会長・部会長
	川上 雅則	福島県農業協同組合中央会常務理事	
	菅野 誠	福島県高等学校長協会会長、福島高等学校	
	菊池 克彦	福島民友新聞社編集局長	H28. 7. 16～
	菅野 篤	〃	H28. 5. 20～H28. 7. 15
	菊池 真弓	いわき明星大学教養学部教授	
	早川 正也	福島民報社編集局長	
	佐治 和則	会津美里町教育委員会教育長	
	佐藤 浩子	福島県中学校長会広報部長、福島市立西根中学校長	
	杉内 亜希	前一般社団法人原町青年会議所直前理事長	
	鈴木 茂	日本労働組合総連合会福島県連合会副事務局長	H28. 11. 26～
	澤田 精一	〃	H28. 5. 20～H28. 11. 25
	錫谷 和子	元福島市学校給食センター運営委員	
	橋 文紀	福島県PTA連合会、郡山市PTA連合会会長	副会長
	中山 美華	南会津町教育委員会委員、 放課後こども教室げんき山クラブコーディネーター	
	市町村長	森 涼	福島県私立中学高等学校協会会長、 学校法人石川義塾理事長、石川義塾中学校・学校法人石川高等学校校長
吉田 尚		いわき市教育委員会教育長	
和合アヤ子		福島商工会議所副会頭、福島県住宅生活協同組合代表理事	
立谷 秀清		福島県市長会会長、相馬市長	
加藤 憲郎		福島県町村会会長、新地町長	

2 福島県社会教育委員の会議

根拠法令

社会教育法（昭和24年法律第207号）第15条並びに福島県社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期に関する条例（昭和24年福島県条例第56条）

目的

社会教育に関する諸計画を立案するとともに教育委員会の諮問に応じ、意見を述べたり必要な研究調査を行ったりし、社会教育に関して教育長を経て教育委員会に助言する。

(1) 福島県社会教育委員

任期 平成28年6月20日～平成30年6月19日

区分	氏名	役職名	備考
学校教育関係者	高橋 澄子	小学校長会（新地町立駒ヶ嶺小学校長）	新任
	香内 一宏	中学校長会（福島市立福島第三中学校長）	新任
	吉田 豊彦	高等学校長会（福島県立福島東高等学校長）	新任
社会教育関係団体の関係者	堀 金 靖	福島県公民館連絡協議会会長	副議長・新任
	阿部 君江	福島県市町村社会教育委員連絡協議会理事	新任
	菊地 真弓	福島県PTA連合会母親代表理事	新任
	石川 美知	福島県婦人団体連合会評議員	新任
	山本 フミ子	ガールスカウト福島県連盟長	新任
	齋藤 雄一郎	福島県商工会連合会	新任
家庭教育関係者	清水 国明	NPO法人明日飛子ども自立の里理事長	新任
	星 尚子	福島県家庭教育インストラクター連絡協議会理事	
学識関係者	木暮 照正	福島大学地域創造支援センター副センター長・准教授	議長・新任
	前川 直哉	桜の聖母短期大学兼任講師	新任

	本 多 環	福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任教授	新任
公 募	佐 藤 房 枝	農業	
	大 友 靖 子	主婦	新任

(2) 定例会の開催

ア 第1回定例会

- (ア) 日時 平成28年7月25日(月)
 (イ) 場所 県庁西庁舎9階 教育委員室
 (ウ) 内容

- a 報告事項
 平成28年度社会教育に関する主要施策・事業の概要について
 b 審議事項
 本県における社会教育推進のあり方について

イ 第2回定例会

- (ア) 日時 平成29年2月17日(金)
 (イ) 場所 杉妻会館
 (ウ) 内容
 a 報告事項
 平成28年度社会教育関係事業報告について
 平成29年度社会教育関係主要施策・事業(案)について
 b 審議事項
 福島県社会教育委員の会議「提言」について

3 福島県文化財保護審議会

(1) 福島県文化財保護審議会委員

任期 平成27年4月1日~平成29年3月31日

氏名	所属等	担当分野	備考
阿部 俊夫	元郡山女子大学短期大学部准教授	古文書、歴史資料	
泉 武夫	東北大学大学院教授	絵画	
伊藤 喜良	福島大学名誉教授・日本経済大学非常勤講師・歴史学研究会・東北史学会	古文書(中世)・書跡・典籍	会長
永広 昌之	東北大学総合博物館・東北大学名誉教授・日本地質学会・日本古生物学会	天然記念物(地質鉱物、古生物)	
荒木 志伸	山形大学基盤教育院准教授	史跡・考古資料・埋蔵文化財	
懸田 弘訓	会津大学非常勤講師・民俗芸能学会・福島県民俗学会・日本民俗音楽学会	有・無形民俗文化財	副会長
狩野 勝重	元日本大学教授・工学博士・日本建築学会・伝統建築文化推進協議会	建造物・伝統的建造物群	
鈴木 俊行	(公財)福島県都市公園・緑化協会・樹木医学会・日本造園学会・日本桜学会	天然記念物(植物)	
竹原 明秀	岩手大学教授・日本生態学会・植生学会・日本植物学会	天然記念物(植生)	
田辺 真弓	郡山女子大学短期大学部教授・服装美学学会・国際服飾学会	工芸品・染織	
辻 秀人	東北学院大学教授・日本考古学協会・福島県考古学会・全日本博物館協会	考古資料・史跡・埋蔵文化財	
塘 忠顕	福島大学教授・日本動物学会・日本昆虫学会・日本発生生物学会	天然記念物(動物)	
藤井 英二郎	千葉大学名誉教授・日本庭園学会・日本造園学会	史跡・名勝地(庭園)	
守谷 早苗	福島市史編纂室(嘱託員)・東北史学会・国史談話会	歴史資料	
若林 繁	東京家政大学教授・美術史学会	彫刻	

(2) 会議

ア 第1回審議会

- (ア) 期日 平成28年9月4日(月)
 (イ) 場所 福島県庁本庁舎3階 総務委員会室
 (ウ) 内容
 a 福島県指定文化財候補等の審議

イ 第2回審議会

- (ア) 期日 平成29年2月2日(木)
 (イ) 場所 福島県庁本庁舎3階 総務委員会室
 (ウ) 内容
 a 福島県指定文化財候補等の審議
 b 新たな県指定文化財の候補について

第8節 市町村教育委員会

1 概要

本県の市町村教育委員会数は、平成28年5月1日現在、13市46町村1組合の計60である。

県教育委員会は、市町村教育委員会連絡協議会、都市教育長協議会、町村教育長協議会等との密接な連絡、連携のもとに、教育行政の適正な事務の執行と管理に努めている。

2 組織

平成28年5月1日現在、県内各市町村教育委員会の委員長及び教育長は次のとおりである。

教育委員会名	委員長・職務代理者	教育長
県北(8)		
福島市	中村 恵子	本間 稔
伊達郡川俣町	佐藤 捷善	神田 紀
伊達市	高野 保夫	湯田 健一
伊達郡桑折町	柴田 宣広	会田 智康
伊達郡国見町	高橋 幸子	岡崎 忠昭
二本松市	宮前 貢	小泉 裕明
安達郡大玉村	伊藤 忠和	佐藤 吉郎
本宮市	谷 明子	原瀬久美子
県中(12)		
郡山市	阿部 晃造	小野 義明
須賀川市	深谷 敬一	柳沼 直三
岩瀬郡鏡石町	塩田 重男	高原孝一郎
岩瀬郡天栄村	清水 栄一	増子 清一
石川郡石川町	高原 一紀	田口 和憲
石川郡玉川村	大木 孝行	富岡ケイ子
石川郡平田村	久保木日出子	吾妻 幹廣
石川郡浅川町	緑川 貴司	内田 賢壽
石川郡古殿町	鈴木 〃	矢吹 伸一
田村市	吉田 忠晴	助川 弘道
田村郡三春町	武地 優子	遠藤 真弘
田村郡小野町	大千里義市	西牧 裕司
県南(9)		
白河市	藤田 克彦	星 浩次
西白河郡西郷村	小菅 秀雄	鈴木 且雪
西白河郡中島村	水野谷剛夫	佐藤 正敏
西白河郡矢吹町	水戸 勘十	栗林 正樹
西白河郡泉崎村	中畑 満	杉田久美子
東白川郡棚倉町	益子 秀一	松本 市郎
東白川郡塙町	金澤 誠治	欠 員
東白川郡矢祭町	・野 宗和	古張 金一
東白川郡鮫川村	水野 春雄	奥貫 洋
会津(13)		
会津若松市	一ノ瀬美枝	本田 樹
耶麻郡磐梯町	宮森 優治	田中 靖則
耶麻郡猪苗代町	二瓶 和夫	土屋 重憲

教育委員会名	委員長・職務代理者	教育長
喜多方市	関口 高志	芳賀 忠夫
耶麻郡北塩原村	斎藤 弘幸	鈴木 力雄
耶麻郡西会津町	五十嵐長孝	新井田 大
河沼郡会津坂下町	斎藤志津子	佐藤 玄
河沼郡湯川村	伊藤 幸喜	星 三千男
河沼郡柳津町	新井田順一	目黒健一郎
大沼郡会津美里町	猪俣 一徳	佐治 和則
大沼郡三島町	阿部 和彦	坂内 洋二
大沼郡金山町	山口 京子	滝沢 敬樹
大沼郡昭和村	五十嵐喜久男	本名 幸平

南会津(5)

南会津郡南会津町	渡部 謙一	星 英雄
南会津郡下郷町	白石 光史	渡部 岩男
南会津郡檜枝岐村	星 尚子	平野 信之
南会津郡只見町	角田 行雄	齋藤 修一
南会津地方広域市町村圏組合	渡部 岩男	星 英雄

相双(12)

相馬郡新地町	加藤 潤一	佐々木孝司
相馬市	宗形 明子	堀川 利夫
南相馬市	大石 力彌	阿部 貞康
相馬郡飯舘村	佐藤 眞弘	中井田 榮
双葉郡浪江町	今野 秀則	畠山熙一郎
双葉郡葛尾村	東海林幸敏	猪狩 省造
双葉郡双葉町	岡村 隆夫	半谷 淳
双葉郡大熊町	嶋貫 光喜	武内 敏英
双葉郡富岡町	関本 征司	石井 賢一
双葉郡川内村	遠藤 眞一	秋元 正
双葉郡檜葉町	渡邊 司	矢内賢太郎
双葉郡広野町	根本 修行	浅野 一

いわき(1)

いわき市	馬目 順一	吉田 尚
------	-------	------

3 平成28年度市町村教育委員会援助指導の概要

県教育委員会は、市町村教育委員会教育長会議、新任教育委員研修会を開催して助言指導を行うとともに、教育行政関係の諸資料等を配布して県内市町村教育委員会への援助に努めた。

(1) 平成28年度福島県市町村教育委員会教育長会議

- ア 主催 福島県教育委員会
- イ 期日 平成28年4月11日(月)
- ウ 会場 西庁舎12階 講堂
- エ 出席者 市町村教育委員会教育長 59名
- オ 内容

平成28年度教育庁各課(室)・所の重点施策の説明

(2) 平成28年度福島県市町村教育委員会新任教育委員研修会

- ア 主催 福島県市町村教育委員会連絡協議会
福島県教育委員会

- イ 期日
平成28年11月16日（水）
- ウ 会場
本庁舎5階 正庁
- エ 参加者
平成27年11月19日から平成28年9月30日の間に任命された委員及び、それ以前に就任し未参加の委員 37名
- オ 内容
 - 講話
 - ・演題 「教育委員に期待するもの」
 - ・講師 福島県教育委員会教育長 鈴木 淳一
 - 講話
 - ・演題 「教育委員会の運営はいかにあるべきか」
 - ・講師 福島県市町村教育委員会連絡協議会副会長 藤田 克彦
 - 講義
 - ・演題 「教育委員会の組織と運営について」
 - ・講師 福島県教育庁職員課管理主事 遠藤 裕一

- ク 労働安全衛生法について
- ケ 休暇制度について
- コ 校舎移転作業について
- サ 学力テストについて
- シ アンケート調査について
- ス 多忙化解消について

2 福島県高等学校教職員組合

- (1) 平成28年4月27日
 - ア 耐震改修工事について
 - イ サテライト校等について
 - ウ 高等学校再編計画について
 - エ 教育の振興充実について
 - オ 養護教諭等の配置について
 - カ 特別支援の教室不足等について
 - キ 教員給与等について
 - ク 人事評価制度について
 - ケ 旅費需用費等について
 - コ 各種手当について
 - サ 実習教員の部活動引率について
 - シ 多忙化解消について
 - ス 休暇等について

- (2) 平成28年11月7日
 - ア 人事委員会勧告について
 - イ 諸手当について
 - ウ 人事評価制度について
 - エ 実習教員の部活動について
 - オ サテライト校関係について
 - カ 学校再編計画について

- (3) 平成28年11月24日
 - ア 教職員の採用について
 - イ 学校の統廃合について
 - ウ 養護教諭等の配置について
 - エ 特別支援教育について
 - オ 需用費の増額について
 - カ 業務のICT化関係について
 - キ 多忙化解消について
 - ク 人事評価制度について

第9節 職員団体との話合い

平成28年度における「福島県教職員組合」「福島県高等学校教職員組合」「福島県立高等学校教職員組合」「福島県学校事務労働組合」との話合いのうち、主なものは次のとおりである。

1 福島県教職員組合

- (1) 平成28年4月26日
 - ア 多忙化解消について
 - イ 自分手帳について
 - ウ 在勤時間把握について
 - エ 賃金について
 - オ 臨時的任用職員の処遇改善について
 - カ 主任主査への昇任について
 - キ 人事評価制度について
 - ク 震災加配について
 - ケ 相双地区の住宅問題について
 - コ 休暇制度について
 - サ ハラスメント関係について
 - シ プールの除染関係について
 - ス 再任用職員について
- (2) 平成28年11月4日
 - ア 人事委員会勧告等について
 - イ 人事評価の給与反映について
 - ウ 学校事務職員の号給の逆転現象の改善について
 - エ 人事評価制度の説明会について
- (3) 平成28年11月22日
 - ア 人事委員会勧告等について
 - イ 人事評価の給与反映について
 - ウ 事務職員の55歳昇給停止について
 - エ 時間講師の処遇改善について
 - オ 再任用関係について
 - カ 被災地域の住宅確保について
 - キ 教頭の休業対応について

3 福島県立高等学校教職員組合

- (1) 平成28年4月27日
 - ア 賃金諸手当の改善について
 - イ 社会保険について
 - ウ 勤務時間の割振り変更について
 - エ 育児短時間勤務について
 - オ 人事異動について
 - カ 教職員の高齢期雇用について
 - キ サテライト校の教育環境について
 - ク 高速道路利用代金について
 - ケ 人事評価制度について
 - コ 長時間勤務の解消について
- (2) 平成28年11月7日
 - ア 人事評価制度と給与への反映について
 - イ 学校施設の修繕費について
 - ウ 在校時間調査について

エ 土日の部活動について

オ 週休日の振替について

(3) 平成28年11月24日

ア 冒頭回答について

イ 長時間労働関係について

ウ 再任用特別支援教育について

エ 校地の除染について

4 福島県学校事務労働組合

(1) 平成28年4月26日

ア 主任主査について

イ 学校事務の共同連携について

ウ 在職者調整の救済措置について

エ 主任・副主査の昇任について

オ 号給増設による影響について

カ 人事評価制度について

キ 再任用職員の雇用保険について

ク 臨時的任用職員経験者の採用について

ケ 週休日の振替について

(2) 平成28年11月4日

ア 人事委員会勧告関係について

イ 人事評価制度関係について

ウ 学校事務職員の賃金制度について

エ 学校事務の共同連携について

(3) 平成28年11月22日

ア 人事委員会勧告関係について

イ 学校事務職員の賃金制度について

ウ 永年勤続表彰の不利益について

エ 土曜授業時の週休振替について

オ 臨時的任用講師の勤務日について

カ 旅費事務について

キ 有給休暇の取得方法の周知について

ク マイナンバー制度について

第10節 不利益処分審査請求事件及び損害賠償請求事件

1 不利益処分審査請求事件

平成29年3月31日現在、県人事委員会に不利益処分審査請求事件として係属中のものはない。

2 損害賠償請求事件

平成29年3月31日現在、裁判所損害賠償等請求等事件として係属中のものは4件であり、その概要及び進行状況等は下表のとおりである。

請求事件名	請求年月日	請求の内容	請求者	備考
懲戒処分取消等請求事件	平26.4.4	平24.6.15付懲戒処分等についてその取消を請求	元県立高等学校 教員	係属中
安全な場所で教育を受ける 権利の確認等請求事件	平26.8.29 平27.1.14 平28.5.10	安全な場所で教育を受けることができる権利の 確認等	県内住民 多数	係属中
損害賠償請求事件	平27.9.28	退学処分とされた事等に対する慰謝料等の請求	元県立高等学校 生徒	係属中
停職処分取消請求事件	平28.7.20	平26.10.17付停職処分についてその取消を請求	元市町村立小学校 教員	係属中

第11節 公益法人等の指導等並びに 公益信託の状況

1 公益法人等

平成29年3月31日現在、県教育委員会の所管に属する公益法人等は54法人である。

各法人から事業報告書・収支決算書、事業計画書、収支予算書等の提出を求めた。

法人ごとの内訳は下表のとおり。

法人種別	所管する 法人数	平成28年度に公益法人又は 一般法人に移行した法人数
公益財団法人	25	0
公益社団法人	2	0
一般財団法人	20	0
一般社団法人	5	0
特例民法法人	2	—
解散した法人	23	—
計	77	0

2 公益信託

平成29年3月31日現在、県教育委員会の所管に属する公益信託は3件である。

なお、平成28年度に引き受けを許可した公益信託はない。

第12節 表彰及び叙勲

平成28年度教育・文化関係表彰式は、11月1日(火)とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)、平成29年2月8日(水)杉妻会館において、それぞれ厳粛のうちにも盛大に行われた。

また、文部科学大臣による地方教育行政功労者表彰式は10月14日(金)に文部科学省講堂において、また、教育者表彰式は11月29日(火)、国立劇場小劇場において、それぞれ行われた。

1 教育・文化関係表彰

(1) 地方教育行政功労者(5名)

(前) 福島市教育委員会教育委員	大野 順道
(前) 本宮市教育委員会委員	仲川 清
(前) 大玉村教育委員会委員	斎藤 雅子
三春町教育委員会委員長	武地 優子
猪苗代町教育委員会教育長	土屋 重憲

(2) 学校教育功労者(15名)

福島市立福島第二小学校長	福士 寛樹
福島市立福島第四小学校長	中村 利幸
福島市立渡利小学校長	内藤 良行
福島市立笹谷小学校長	二谷 京子
福島市立庭坂小学校長	竹之下道子
郡山市立郡山第四中学校長	志村 隆弘
白河市立白河第一小学校長	角田彰三郎
白河市立白河第二中学校長	面川 三雄
喜多方市立第一小学校長	大場 健哉
大熊町立大熊中学校長	小野田敏之
福島県立福島商業高等学校長	喜多見 薫
福島県立安積高等学校長	久保田範夫
福島県立安積黎明高等学校長	源後 正能
福島県立田村高等学校長	長岐 博
福島県立盲学校長	阿部 教夫

(3) 社会教育関係

ア 社会教育功労者(3名)

福島県婦人団体連合会評議員	湯田 直子
相馬市社会教育委員の会議議長	遠藤百合江
ガールスカウト福島県連盟顧問	川瀬トキ子

イ 功績顕著な団体・施設(3団体・3施設)

〈社会教育団体〉

三春町立中郷小学校父母と教師の会

猪苗代小学校父母と教師の会

ぐるっと湖南・伝承会

〈社会教育施設〉

福島市吉井田学習センター

郡山市立日和田公民館

矢祭もったいない図書館

(4) 文化財保護関係

ア 文化財保護功労者(2名)

(前) 須賀川市文化財保護審議会会長	小豆畑清種
伊達市文化財保護審議会会長	八巻善兵衛

(5) 学校体育・学校保健関係

ア 学校保健功労者(3名)

二本松市立油井小学校 学校薬剤師	伊藤 勝康
いわき市立大野中学校 学校歯科医	長谷川 徹
福島県立光南高等学校 学校歯科医	高久 達朗

(6) へき地教育関係

ア へき地教育功労者(2名)

南会津町立南会津中学校長	馬場 永好
下郷町立下郷中学校長	室井 永治

イ 功績顕著な団体(1団体)

猪苗代町立長瀬小学校

(7) 特別支援教育関係

ア 特別支援教育功労者(2名)

医療法人安積保養園あさかホスピタル理事長・院長	佐久間 啓
一般財団法人大原記念財団大原綜合病院小児科診療顧問	三島 博

(8) 永年勤続関係

	小学校	中学校	県立学校	教育庁	計
校長	27	17	3		47
教頭	40	11	15		66
教員	208	148	116		472
計	286	180	134	20	620

(9) 特別功績者

ア 児童・生徒(団体)の部(9団体)

- 喜多方市立第二小学校合奏部
- いわき市立錦小学校吹奏楽部
- 郡山市立郡山第二中学校管弦楽部
- 郡山市立郡山第五中学校合唱部
- 猪苗代町立猪苗代中学校女子バドミントン部
(富岡町立富岡第一中学校女子バドミントン部)
- いわき市立勿来第一中学校報道委員会
- 安積黎明高等学校放送委員会
- 郡山商業高等学校珠算部
- 富岡・ふたば未来学園高等学校バドミントン部

イ 優秀教職員の部(23名)

伊達市立伊達小学校	教 諭	金成 豊
郡山市立行健小学校	教 諭	福本 政之
郡山市立金透小学校	教 諭	加藤與志輝
郡山市立鬼生田小学校	教 諭	小松 嘉代
棚倉町立棚倉小学校	教 諭	中野久美子
会津若松市立鶴城小学校	教 諭	岩本 宏幸
磐梯町立磐梯第一小学校	教 諭	古川 潔
喜多方市立松山小学校	教 諭	峯岸 睦浩

南会津町立南郷小学校	主 査	白井多恵子
いわき市立郷ヶ丘小学校	教 諭	堀越 陽子
いわき市立御厩小学校	主任主査	渡辺 幸夫
二本松市立二本松第一中学校	教 諭	齋藤 嘉徳
二本松市立二本松第一中学校	教 諭	引地 祐子
郡山市立小原田中学校	教 諭	栗原 洋美
白河市立白河南中学校	養護教諭	坂内百合子
南会津町立田島中学校	教 諭	生出 貴志
南会津町立南会津中学校	養護教諭	目黒 久美
富岡町立富岡第一中学校	教 諭	遠藤 立子
いわき市立植田東中学校	養護教諭	加瀬 文子
福島県立安積黎明高等学校	教 諭	宍戸 真市
福島県立小野高等学校	教 諭	目時 千夏
福島県立大沼高等学校	教 諭	本田 一弘
福島県立田島高等学校	教 諭	星 博之

2 文部科学大臣表彰

(1) 地方教育行政功労者表彰(5名)

(前)会津若松市教育委員会教育長	星 憲隆
猪苗代町教育委員会教育長	土屋 重憲
(前)猪苗代町教育委員会委員長	岩橋 紀男
(前)泉崎村教育委員会委員長	本柳 功
(前)大玉村教育委員会委員	齋藤 雅子

(2) 教育者表彰(3名)

福島県立安積高等学校長	久保田範夫
福島県白河市立白河第二中学校長	面川 三雄
福島県福島市立福島第二小学校長	福士 寛樹

3 春・秋・高齢者叙勲、死亡叙位・叙勲

(1) 平成28年春の叙勲

ア 瑞宝小綬章

鈴木 敏夫(教育功労)	元福島県立会津高等学校長)
中村 雅彦(教育功労)	元福島県立盲学校長)

イ 瑞宝双光章

木村 孝雄(教育功労)	元郡山市立郡山第二中学校長)
青木 紀男(教育功労)	元原町市立原町第一小学校長)
湯田 一秋(教育功労)	元会津若松市立第三中学校長)
佐久間俊彦(教育功労)	元郡山市立金透小学校長)
松本 建男(教育功労)	元福島市立福島第二中学校長)
金澤 武男(教育功労)	元福島市立岳陽中学校長)

(2) 平成28年秋の叙勲

ア 瑞宝双光章

加藤 征男(教育功労)	元白河市立白河第一小学校長)
齋藤 文和(教育功労)	元福島市立渡利中学校長)
栗村 謙一(教育功労)	元会津若松市立第一中学校長)
星 幸雄(教育功労)	元会津若松市立鶴城小学校長)
渡部 雄次(教育功労)	元田島町立荒海小学校長)
吉田 勝人(教育功労)	元三春町立三春中学校長)
渡邊 勇喜(教育功労)	元棚倉町立近津小学校長)

高久 庄三(教育功労 元会津高田町立第一中学校長)
(3) 高齢者叙勲(平成28年4月1日～平成29年3月1日発令)

ア 瑞宝小綬章(教育功労)

中村 正直	(元福島県立小野高等学校長)
渡邊 政男	(元福島県立須賀川養護学校長)
小島 喜一	(元福島県立安達高等学校長)

イ 瑞宝双光章(教育功労)

矢橋 俊夫	(元二本松市立二本松南小学校長)
矢橋 俊夫	(元二本松市立二本松南小学校長)
花澤 繁	(元福島市立杉妻小学校長)
馬場 昭	(元下郷町立旭田小学校長)
松井幸三郎	(元泉崎村立泉崎第二小学校長)
渡部 光裕	(元猪苗代町立月輪小学校長)
花澤 繁	(元福島市立杉妻小学校長)
馬場 昭	(元下郷町立旭田小学校長)
松井幸三郎	(元泉崎村立泉崎第二小学校長)
渡部 光裕	(元猪苗代町立月輪小学校長)
鈴木 一右	(元郡山市立橋小学校長)
今井 安富	(元福島市立大波小学校長)
家久来勝美	(元郡山市立安積中学校長)
村越 亮	(元東村立釜子小学校長)
平野 長一	(元会津坂下町立川西小学校長)
鈴木 榮一	(元郡山市立大田小学校長)
竹田 武雄	(元いわき市立江名中学校長)
阿部 良全	(元いわき市立四倉小学校長)
馬場 綾子	(元新鶴村立新鶴小学校長)
大澤堂勝永	(元東和町立上太田小学校長)
平野 勝敏	(元須賀川市立第三中学校長)
市川 守孝	(元三春町立三春中学校長)
湯浅伊佐夫	(元福島市立下川崎小学校長)
村田 吉三	(元福島市立福島第二中学校長)
大平 喜昭	(元いわき市立植田小学校長)
稲垣 正八	(元いわき市立御厩小学校長)
猪狩 勝雄	(元いわき市立中央台北中学校長)
永田 融司	(元川俣町立福沢小学校長)
鈴木 仁	(元会津若松市立第五中学校長)
小柳 昭三	(元三春町立沢石小学校長)
佐藤 壽之	(元郡山市立永盛小学校長)
加藤 茂雄	(元福島市立岳陽中学校長)
須藤 信立	(元熱塩加納村立熱塩小学校長)
近内多喜夫	(元塙町立塙小学校長)
松本 裕也	(元郡山市立喜久田小学校長)
鈴木 廣茂	(元須賀川市立大東小学校長)
羽曾部 實	(元塩川町立塩川小学校長)
芳賀 北彦	(元いわき市立平第二中学校長)
小河 徹也	(元伊達町立伊達中学校長)
増子 条雄	(元長沼町立長沼中学校長)
武田 昭三	(元白沢村立白岩小学校長)
八田部良夫	(元白河市立白河第二中学校長)
松本 肇	(元会津高田町立旭小学校長)

上野 啓次 (元喜多方市立第一小学校長)	正六位瑞宝双光章	佐久間 直 (元郡山市立郡山第三中学校長)
坂内 勝典 (元田島町立檜沢中学校長)	正六位瑞宝双光章	松本 卓夫 (元いわき市内郷第二中学校長)
藤島 昭 (元長沼町立長沼東小学校長)	正六位瑞宝双光章	齋藤 茂良 (元新地町立新地小学校長)
猪俣 好巳 (元桑折町立半田醸芳小学校長)	正七位瑞宝双光章	棚木 英一 (元会津坂下町立八幡小学校長)
沼田 潔 (元いわき市立錦小学校長)	正六位	佐藤 幹夫 (元福島市立森合小学校長)
佐藤 公基 (元福島市立蓬萊東中学校長)	従五位	小野田 禮常 (元双葉町立双葉北小学校長)
野口 五郎 (元大信町立大信中学校長)	正六位	喜古 亮 (元福島市立福島第二小学校長)
大越 弘 (元西会津町立新郷小学校長)	正六位	長谷川 次男 (元喜多方市立松山小学校長)
佐々木 廣 (元船引町立瀬川中学校長)	従六位瑞宝双光章	村野井 幸雄 (元会津本郷町立本郷中学校長)
(4) 死亡叙位・叙勲	正六位瑞宝双光章	佐藤 武 (元福島市立杉妻小学校長)
《平成28年度》	正六位瑞宝双光章	藤田 敏貞 (元矢祭町立東館小学校長)
従六位瑞宝双光章 池田 威信 (元福島市平田小学校長)	正六位瑞宝双光章	小野 進 (元大玉村立玉井小学校長)
正七位 出牛 千夫 (元郡山市立三和小学校長)	従五位瑞宝双光章	平山 新 (元会津坂下町立西川小学校長)
正六位 五十 嵐巖 (元山都町立山都第一小学校長)	正六位瑞宝双光章	縄野 健一 (元福島市立庭塚小学校長)
正六位瑞宝双光章 若松 善男 (元いわき市立玉川中学校長)	正六位瑞宝双光章	中澤 満 (元原町市立原町第三小学校長)
従五位 三瓶 芳徳 (元福島市立第二中学校長)	従五位瑞宝双光章	田山 末男 (元福島県立湯本高等学校長)
従六位瑞宝双光章 長沼 源治 (元福島市立渡利中学校長)	正七位瑞宝双光章	本郷 孝夫 (元石川町立中谷第一小学校長)
正六位瑞宝双光章 西牧 宏 (元船引町立瀬川中学校長)	従六位瑞宝双光章	長谷部 弘七 (元須賀川市立小塩小学校長)
従五位瑞宝双光章 内藤 良夫 (元矢吹町立善郷小学校長)	正五位	佐藤 澤彌 (元福島県立白河実業高等学校長)
正六位 三瓶 悦雄 (元白河市立東中学校長)	正六位瑞宝双光章	安齋 昭治 (元原町市立大甕小学校長)
正六位瑞宝双光章 高木 廣志 (元霊山町立霊山中学校長)	従六位瑞宝双光章	茨木 龍信 (元西郷村立西郷第二中学校長)
正六位瑞宝小綬章 陸 勤 (元福島県立福島西女子高等学校長)	正六位瑞宝双光章	佐藤 静雄 (元福島市立水保小学校長)
正六位 田名網 得平 (元福島県立新地高等学校長)	従五位瑞宝小綬章	齋藤 茂 (元いわき市立草野小学校長)
従五位 菊池 玄 (元棚倉立棚倉小学校長)	正六位瑞宝双光章	和知 謙 (元郡山市立赤木小学校長)
従五位瑞宝双光章 水戸 衛 (元東村立釜子小学校長)	従六位	濱須 義昌
従五位瑞宝双光章 角田 俊雄 (元伊達市立梁川小学校長)	正六位瑞宝双光章	
正六位瑞宝双光章 尾平 孝次 (元西郷村立小田倉小学校長)	正六位瑞宝双光章	
従五位瑞宝小綬章 七島 藤雄 (元福島県立安達東高等学校長)	正六位	
従五位 竹田 武雄 (元いわき市立江名小学校長)	従六位瑞宝双光章	
正六位瑞宝双光章 宮原 紀昭 (元鹿島町立八沢小学校長)		

従五位	(元相馬市立中村第一小学校長) 坂内 健次郎	正六位	(元棚倉町立棚倉小学校長) 稲垣 正八
正六位瑞宝双光章	(元福島県立会津農林高等学校長) 國分 道男	従六位瑞宝双光章	(元いわき市立御厩小学校長) 川音 正平
正六位瑞宝双光章	(元二本松市立二本松第一中学校長) 五ノ井 三男	正六位	(元須賀川市立第二小学校長) 永山 親雄
従六位瑞宝双光章	(元会津高田町立高田小学校長) 佐藤 磐雄	正六位瑞宝双光章	(元棚倉町立棚倉中学校長) 佐藤 稔
従五位瑞宝小綬章	(元いわき市立泉小学校長) 山本 武雄	正六位瑞宝双光章	(元西会津町立奥川小学校長) 中高 富雄
正六位瑞宝双光章	(元福島県立湯本高等学校長) 佐藤 昭雄	従五位	(元いわき市立植田中学校長) 大川原 和助
従五位瑞宝双光章	(元国見町梁川町大枝小学校組合立大枝小学校長) 清水 光好	正六位	(元福島県立若松商業高等学校長) 松井 幸三郎
従六位	(元塩川町立塩川中学校長) 宗像 列郎	従六位瑞宝双光章	(元泉崎村立第二小学校長) 永井 邦弘
従六位	(元福島県立福島女子高等学校長) 村上 進	正五位瑞宝小綬章	(元飯館村立飯館中学校長) 小田島 哲夫
従六位瑞宝双光章	(元石川町立石川中学校長) 岩城 圭一		(元福島県双葉農業高等学校長)
従五位	(元郡山市立開成小学校長) 長谷川 三雄		
正六位瑞宝双光章	(元いわき市立御厩小学校長) 本多 四郎		
正六位	(元福島市立鳥川小学校長) 藤田 克孝		
正七位	(元郡山市立橋小学校長) 遠藤 信男		
従五位	(元磐梯町立磐梯中学校長) 松本 紹夫		
従六位瑞宝双光章	(元福島県立郡山北工業高等学校長) 作田 晶		
従五位瑞宝双光章	(元いわき市立四倉小学校長) 佐藤 宣夫		
正六位	(元霊山町立掛田小学校長) 秋山 芳郎		
従六位	(元いわき市立植田中学校長) 永山 直治		
正六位瑞宝小綬章	(元いわき市公立学校歯科医) 橘 和彦		
正六位	(元福島県立梁川高等学校長) 星 正		
正六位瑞宝双光章	(元保原町立保原小学校長) 橋本 多惣		
正六位	(元須賀川市立阿武隈小学校長) 下山 政一		
従五位	(元福島市立清水小学校長) 吉田 行雄		
正六位	(元会津若松市立城北小学校長) 荒川 修司		

第13節 奨学育英

1 福島県奨学資金

(1) 貸与金額

区 分	貸与月額		
高等学校	国公立	自宅	18,000円
		自宅外	23,000円
	私立	自宅	30,000円
		自宅外	35,000円
高等専門学校	18,000円		
大 学	国公立	35,000円	
	私立	40,000円	
入学一時金 (H25～)	(一括貸与) 500,000円		

(2) 平成28年度の貸与状況

学 年 別	定時制	通信制	計
1 年 生	0人	0人	0人
2 年 生	0人	0人	0人
3 年 生	0人	0人	0人
4 年 生	3人	0人	3人
計	3人	0人	3人

(2) 平成28年度の貸与状況

ア 募集期間

(ア) 在学採用

平成28年4月入学以降～6月30日

(イ) 震災特例採用

平成28年5月1日～7月31日

イ 奨学生決定

(ア) 在学採用

平成28年8月9日

(イ) 震災特例採用

平成28年9月23日

ウ 貸与状況

区 分	継続 貸与	新 規 貸 与		計
		応募者	貸与者	
高 等 学 校 (うち震災特例)	550人 (294人)	303人 (172人)	297人 (172人)	847人 (466人)
大 学 高等専門学校	262人	171人	116人	378人
大学等 入学一時金		88人	74人	74人
計	812人	562人	487人	1,299人

2 福島県高等学校定時制課程及び通信制課程 修学資金貸与制度

(1) 貸与月額

定時制課程

1～4学年 14,000円

通信制課程

1～4学年 14,000円